



日中はまだまだ夏と変わらず暑い日が続いていますが、すっかり日が落ちるのもはやくなり、朝晩は涼しくなり、過ごしやすく感じる日も多くなりました。保育園では、運動会に向けての練習にも熱が入り、子ども達も先生達も「やる気 げん気 ほん気」で取り組んでいます。



9月1日 防災の日

防災用品を揃える際、最初に食料品や水の確保を想定しがちですが、実際には、食料不足で大事に至るケースは少ないようなので、少し多めのストックで十分です。

《防災用品にあると良い物》

- 常備薬
- 救急セット
- 衣類
- 生理用品やオムツ等の衛生用品
- 電池・携帯バッテリー
- ラジオ
- 現金
- お子様の好きなグッズ
など



9月9日 救急の日

昨日まで元気だったのに、突然大きな怪我や病気に見舞われてしまったら？

それが我が子の事になるとなおさら冷静になれないのが親の心情ではないでしょうか。

緊急を要する病院受診で慌てない様、予め備えがあると安心です。

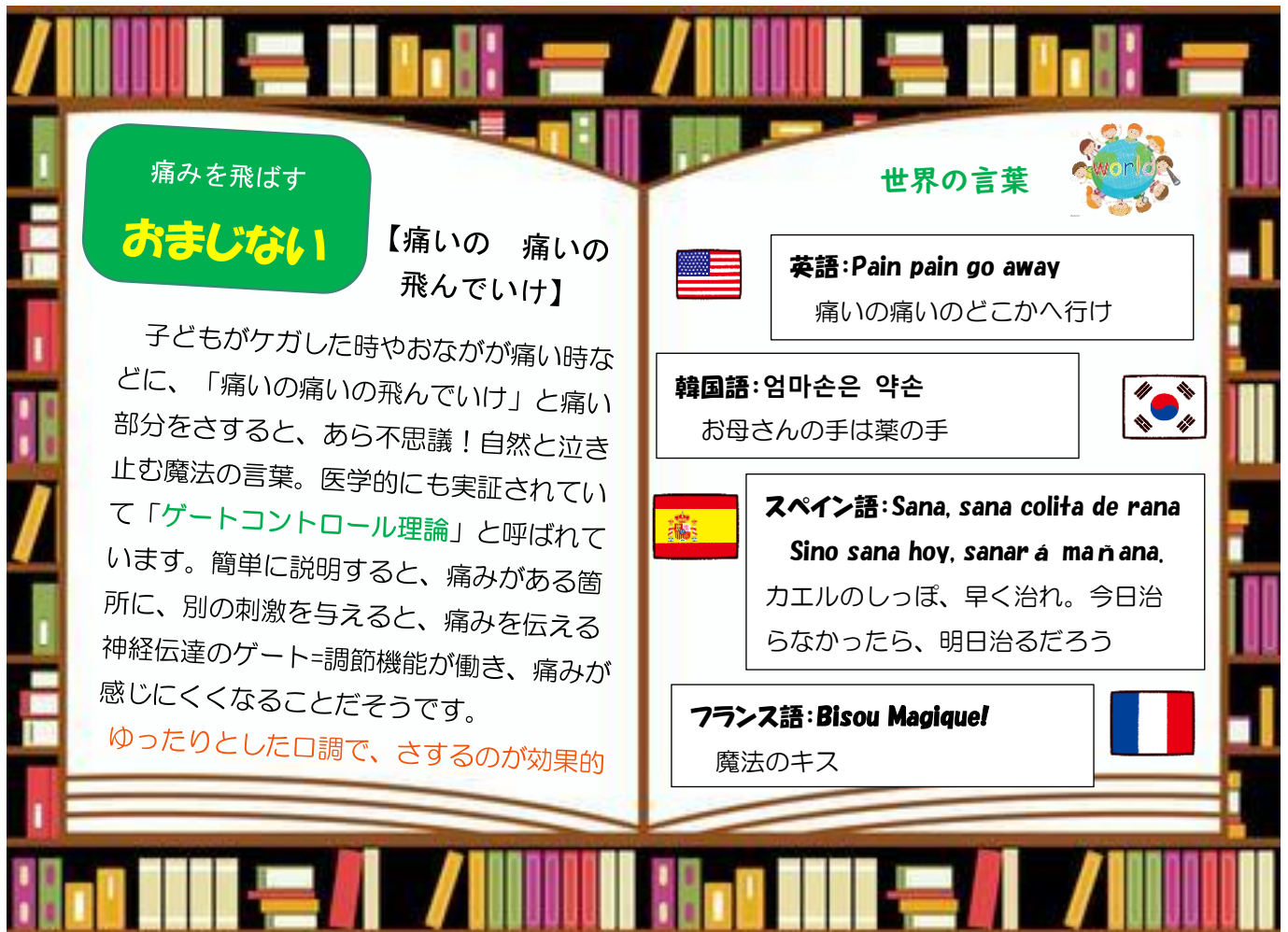
《備えていたほうが良い事》

- かかりつけ院の診療時間・休診日・診察番号 (スマホのメモ機能を活用)
- 直近の体重 (おがスマ 成長記録を活用)
- 保険証・受給券・母子手帳・お薬手帳

※今までの経過をメモしておく、医師への説明がスムーズに行えます。



近年、全国各地での大型災害がニュースで報道され、自然の驚異を目の当たりに感じますね。店頭でも防災グッズの専門コーナーが設置されるこの時期に改めてご自宅の備えを確認してみてください。



痛みを飛ばす

おまじない

【痛い の 痛い の
飛んでいけ】

子どもがケガした時やおなかが痛い時などに、「痛い の 痛い の 飛んでいけ」と痛い部分をさすると、あら不思議！自然と泣き止む魔法の言葉。医学的にも実証されていて「ゲートコントロール理論」と呼ばれています。簡単に説明すると、痛みがある箇所、別の刺激を与えると、痛みを伝える神経伝達のゲート=調節機能が働き、痛みが感じにくくなることだそうです。

ゆったりとした口調で、さするのが効果的

世界の言葉



英語: Pain pain go away

痛い の 痛い の どこかへ行け

韓国語: 엄마손은 약손

お母さんの手は薬の手



スペイン語: Sana, sana colita de rana

Sino sana hoy, sanar á mañ ana,

カエルのしっぽ、早く治れ。今日治らなかったら、明日治るだろう

フランス語: Bisou Magique!

魔法のキス



【Parent nation (ペアレント・ネイション 保護者達の国)】

親と保育者だけに子育てを押しつけない社会のつくり方（ペアレント・ネイション ダナ・サスキンド著 掛札逸美訳 明石書店）という本が訳者の掛札先生から送られてきました。著者は本書の中で、『私は「親」「保護者」（ペアレント、parent）という言葉は何度も何度も使っています。変化をつけるために、あるいは意味をはっきりさせるために、母親、父親、祖父母、ケアする人、保育者、他のおとなとも書いています。私が「親」「保護者」という言葉に止めているのは、もっと広い意味だということです。「保護者」とはつまり、子どもの成長を委ねられて育てる役割を担うおとなです。そして「ペアレント・ネイション」「保護者たちの国」と私が考えているものは、将来の世代を育もう、育てよう、学びを後押ししようと注ぎこまれる愛情と労力を大切に、支える社会です。』と言っています。私たち（社福）童心会の「人間学と人間科学に基づく人間教育」では、著者のいう世のおとなだけでなく、兄弟姉妹、保育園、幼稚園の子どもたちみんなが「環境の中の人」として、次世代に生きる人たちのために大切な役割を担っているのです。また脳科学の世界では、その人たちの関わり、サーブ・アンド・リターン（応答関係・やりとり、受けこたえ）など愛情にあふれたやりとりが脳全体を作りあげるものであると私たちは確信しているのです。だから私たちは昔から「五感を刺激する0歳からの人間教育」を大切にしているのです。よろしくご協力下さい。